

**新日本石油ビルが東京都から環境対策で「AA」の評価を取得  
～東京都の『地球温暖化対策計画書制度』で最高評価～**

記者各位

当社(社長:西尾 進路)グループの不動産部門である新日石不動産株式会社(社長:塩澤 陽一郎)が管理運営する新日本石油ビル(本社所在ビル、港区)は、東京都が推進する『地球温暖化対策計画書制度』において最高ランクである「AA」を受けましたのでお知らせいたします。

『地球温暖化対策計画書制度』は、東京都が2005年4月より開始したもので、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出量の多い都内の大規模事業所\*1を対象として、5年間(2005年度から2009年度)の温室効果ガス削減計画書の提出を求め、その計画内容を5段階(AA、A+、A、B、C)で評価し、これを公表することにより、事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制を進め、地球温暖化の防止を図る制度です。

今回、新日本石油ビルでは、空調ファンや冷温水ポンプの熱源システムにインバーター制御システムを導入することなど東京都が指定した基本的な対策以外で、5年間でガソリン約480KL分に相当する約1,100トンのCO<sub>2</sub>削減を計画しており、東京都から最高ランクである「AA」の評価\*2を受けたものです。

当社グループは、経営理念に「Environmental harmony 『地球環境との調和』」を掲げており、今後も地球環境を守る活動に率先して取り組むことにより、エネルギーの未来を創造し人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します。

※1 燃料、熱、電気の使用量が原油換算で年間1,500KL以上の事業所(1,026カ所)。

※2 東京都が指定した基本的な対策以外に、事業所が独自に行う追加対策により、2009年度の温室効果ガス排出量が基準年度(2002年～2004年平均)比5%以上削減される計画に対して「AA」評価が与えられる。今回は、対象1,026事業所のうち、272カ所が「AA」の評価を与えられた。

以上